

令和6年能登半島地震

復興応援定期預金

お取り扱い期間 2024年6月3日(月)～2025年1月31日(金)

寄付先／ 富山県・石川県・福井県

3年間で3回に分けて寄付 第1回 2025年3月・第2回 2026年3月・第3回 2027年3月(予定)

募集枠
50億円

お客様と
ろうきんで 寄付します

結 1

〈お客様〉のお利息相当額(3年分)と
〈ろうきん〉からの同額拠出の合計額を
義援金として、被災された地域へ寄付いたします

お客様 年 0.15% + ろうきん 年 0.15% ▶ 寄付 年 0.3%

※2024年6月3日予定金利 年 0.15%の場合

お客様による 寄付負担なし

結 2

〈お客様〉にお支払いする利息相当額(3年分)の
同額を〈ろうきん〉が拠出し
義援金として、被災された地域へ寄付いたします

お客様 利息受取 | ろうきん 年 0.15% ▶ 寄付 年 0.15%

詳しくはこちらから→

カーライフを応援する、頼れる補償

マイカー共済

自動車総合補償共済

マイカー共済で、より快適なカーライフをお過ごしください。

補償内容 おすすめ安心タイプ

基本補償

ご自身や同乗者の補償
人身傷害補償
最高5,000万円
大きな事故の場合でも、
相手方への賠償が無制限なら安心!
対人賠償 対物賠償
無制限

車両損害補償

愛車のさまざまな
損害を補償
一般補償
代車費用等を補償
付随諸費用補償

特約

無過失事故の
トラブルを弁護士に
相談できます。
弁護士費用等
補償特約

事故対応

●休日・夜間を問わず、24時間365日事故受付
●示談交渉サービス付き(対人・対物賠償事故に限ります)

サポート体制

●マイカー共済ロードサービス
自走不能な場合のレッカー車
または積載車による搬送
30分以内
現地に実施可能な30分
以内の路上クイックサービス
●燃料切れの時のガソリンまたは
軽油お届けサービス
10分以内
脱輪・落輪等
引き上げサービス
●車検・修理・点検は全国ネットのこくみん共済 coop 指定整備工場で!!

●ここに記載されている内容は、共済商品の概要を説明したものです。ご契約の際は「リーフレット」「ご契約のてびき(契約概要・注意喚起情報)」を必ずご覧ください。

自賠償共済とあわせてのご加入をおすすめします。

「もしも」に備え「もしも」を防ぎ
「もしも」に向き合う。

公式キャラクター
ピットくん

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互
扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目
的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地
の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

たすけあいの輪をむすぶ
こくみん共済〈全労済〉
全国労働者共済生活協同組合連合会 coop



平和幸せ道ひらく

れんごう福井



No.326 2024. 7.31発行

発 日本労働組合総連合会
行 福 井 県 連 合 会
発行人 橋 岡 克 典
〒918 福井市問屋町1丁目35
-8231 TEL(0776)27-5556
FAX(0776)27-2472
定価 年間480円(会員の購読料は会費の中に含む)

ホームページURL
<http://rengo-fukui.main.jp/>



フェイスブックURL
<https://ja-jp.facebook.com/rengo.fukui>



ご安全に! 連合福井 第19回安全衛生大会

7月2日(火)、全国安全週間に合わせて労働安全衛生意識を高めてもらうため、県内3会場をWEBでつないだサテライト方式で第19回安全衛生大会を行いました。

3会場で113名と多くの組合役員が参加する中、主催者からの代表挨拶で矢野会長は、「安全はここまでやればそれでいいという話ではなく、常日頃から注意を怠りなく続けていくことが重要で、この大会を機に意識新たに現場対応をお願いしたい。」と参加者に呼びかけました。

前半の基調講演では、福井労働局から「令和5年度の労働災害発生状況」について報告を受け、重点課題として位置づけられている「つまずき・転倒」災害防止と、高齢者の労働災害防止とその設備にかかる費用の補助制度について説明をいただきました。続いて、後半の基調講演では特定社会保険労務士の勝見氏から今年1月2日に羽田空港で発生した飛行機同士の接触重大災害事故などを例に挙げ、過去の災害事例の発生状況と現場で行われていた安全対策の盲点について解説いただきました。そして、ヒューマンエラーをなくすためにどのような対策が必要なのか、また、労働組合として必要な対策を企業に求めていくことの重要性について学びました。

ひとたび労働災害が発生したら、本人、会社はもとより、その悲劇は家族や友人にまで及びます。労働組合は組合員の命を守る労働安全衛生活動の一員として、その責務を果たしていかななくてはなりません。ご安全に!



主催者挨拶をする矢野会長



前半の基調講演を担当した
福井労働局 澤井課長



後半の基調講演を担当した
特定社会保険労務士 勝見氏



閉会挨拶をする
橋岡事務局長



【メイン会場】
ユニオンプラザ福井 大ホール



【丹南会場】
サンドーム福井 管理会議棟



【嶺南会場】
ニューサンピア敦賀 松原の間

福井労働局・労使団体 合同安全パトロール

7月2日(火)、福井労働局・経営者協会・連合福井の三者で、足羽川ダム建設工事(池田町)の現場で合同安全パトロールを行いました。朝礼では福井労働局の石川局長からの訓示および労使団体それぞれから挨拶を述べ、日頃の安全衛生の取り組みや治水対策・防災・減災という点で重要な役割を果たすダム工事に携わられている従事者に敬意を表しました。

その後は、現場の安全衛生対策等について施工者からの説明を受けながら確認をしていきました。とりわけ、熱中症対策としては、ミスト散布や冷蔵庫・冷凍庫などが配備された休憩所が工事区域内各所に細やかに配置されていたことや、ICT技術も取り入れた施工管理、コンクリート運搬時に注意喚起する仕組みなど、様々な安全対策が徹底されていました。

最後に、福井労働局・澤井課長、経営者協会・塚本副会長、連合福井・岡本局長からそれぞれ講評を述べ、合同安全パトロールを終了しました。



福井労働局 石川局長からの訓示



岡本局長から挨拶



足羽川ダム建設現場



意見交換の様子

福井県立大学経済学部での寄付講座を開講中！

「ケーススタディで学ぶ仕事の現場」 ～はたらく側から見た会社選びのために～

日時：2024年4月10日（水）～2024年7月17日（水） 場所：福井県立大学 永平寺キャンパス

4月に開講した「寄付講座」は半分を終え、後半の講義に入っています。学生の皆さんに働くうえで知っておいてほしいこととして、ワークルールや春闘についても講義してきました。特に、第6回では『Z世代のキャリア形成』を演題に3名のパネリストを招いてパネルディスカッションを行い、仕事と家庭の両立についてなど、これからどのように自らの働き方を考えていくべきかについて会場を交えて議論しました。

連合福井のホームページでは、各講義終了後にその内容や講義風景をまとめてブログ記事にしていますので、ぜひご覧ください。



第7回
連合福井 玉川副事務局長



第8回
連合福井 岡本局長



第9回
連合福井 大嶋副会長



第10回
福井県交流文化部
定住交流課 北林課長



第6回【コーディネーター】
福井県立大学経済学部 今池准教授



第6回【パネリスト】
連合女性中央執行委員 永井 幸子 氏（左）
さばえSDGs推進センター 川口 サマンサ 氏（中）
連合 福 井 執 行 委 員 島田 浩平 氏（右）



パネルディスカッションの様子



HPはこちらの
QRコードから！

組合づくりにつなげる労働相談研修会を開催！

7月4日（木）福井織協ビルにて、労働相談員のスキルアップと労働相談からの組合づくりのための体制構築を目的とした「組合づくりにつなげる労働相談研修会」を開催しました。

第1部では、連合組織拡大大局の松永茂樹 中央オルガナイザーを講師に迎え、「労働相談からの組合づくり」をテーマに講演いただきました。今回は、構成組織の組織拡大担当者と連合福井のスタッフに加え、福井県労働者福祉協議会の労使相談センター相談員にも参加いただき、労働相談の現状と連合が推進する組織化について学びました。

後半のグループディスカッションでは、日々相談を受ける相談員から、ハラスメントや嫌がらせ、コロナ禍以降の働き方や外国人からの相談も増加傾向にあり、複雑化と多様化が進んでいるとの報告がありました。また、相談から組合づくりにつなげる難しさなどに悩んでいることなど、グループ内で情報交換・共有を行いました。

統計的に労働相談のほとんどは、労働組合のない職場の個別労使間トラブルです。しかし、労働組合をつくりさえすれば、職場でのトラブルが無くなる訳ではありません。連合福井では労使一体となった働きやすい職場づくりのために、健全な集団的労使関係が重要と考え、持続可能な組合づくりを目指していきます。



主催者挨拶をする
矢野会長



講師を務めていただいた
連合組織拡大大局
中央オルガナイザー 松永茂樹 氏



研修風景



グループディスカッションの様子



閉会挨拶をする
福井県労協 小林事務局長

6月は連合「男女平等月間」です

福井労働局への要請・意見交換

連合福井 男女共同参画推進委員会は、6月の連合男女平等月間に合わせて、福井労働局への要請と意見交換会をユニオンプラザにて行いました。福井労働局からは雇用環境・均等室の金刺室長と萱岡室長補佐が出席され、連合福井からは男女共同参画推進委員会から5名、地協女性委員会からも4名が出席しました。

要請は、①自治体の会計年度任用職員の処遇改善に関する自治体への指導・監督、②男女間賃金格差の是正と公表、③カスタマーハラスメントの防止強化の3項目としました。要請書を手交した後、事務局から要請内容について説明を行い、室長からは労働局としての見解を伺うことができました。また、男女共同参画推進委員会の山内委員長からは、労働局としての指導・監督の強化に基づき、労働組合としても男女平等な処遇に向けて会社対応を果たしていきたいと思いを述べました。

要請後は、男女間賃金格差の実態や女性管理職比率上昇に向けた取り組み、男性の育休取得状況など、現場実態を踏まえた活発な意見交換を行うことができました。

福井県は夫婦の共働き率は全国でもトップクラスとなっていますが、女性の管理職比率は共働き率とは真逆の全国最下位に近い状態となっています。男女間の意識の変化は感じられるようになってきましたが、職場風土はまだまだ男女平等には至っていない状況です。労働組合が先頭に立って男女平等を推し進めていかなければなりません。



【金刺室長（右）に要請書を手渡す
山内委員長（左）】



意見交換の様子

県内3カ所で街頭行動

男女平等月間の取り組みについて広く周知するため、男女共同参画推進委員会と各地協女性委員会が連携した街頭行動も県内3カ所で実施しました。



連合福井 安全・福祉委員会が主催するスポーツ事業として連合福井ゴルフコンペを県内2会場で開催しました。両会場とも当日は天候に恵まれ、多くの組合員の皆さまにご参加いただきました。

今後もスポーツを通じて交流を図り、日ごろの労働運動につなげていきたいと思います。



福井会場

日 時：2024年6月20日（木）
会 場：福井国際カントリークラブ
参加者：20名

結 果

優勝 橋本 尚宏（電機連合）
2位 川上 哲平（電機連合）
3位 佐藤 理（北陸労金）



敦賀会場

日 時：2024年6月11日（火）
会 場：敦賀国際ゴルフ倶楽部
参加者：25名

結 果

優勝 玉川 忠春（連合福井）
2位 竹内 秀和（私鉄総連）
3位 原田 靖晃（電力総連）